

「臨床婦人科産科」第48巻 総目次

1994年(第1号~第12号)

数字は通巻頁数, ()内は号数

今月の臨床

●新しい薬物療法をさぐる(1)

〈OVERVIEW〉

1. GnRH アゴニスト 療法の新しい展開
.....水口 弘司・植村 次雄.....10
2. 卵巣癌の化学療法—シスプラチン耐性の
克服を目指した second line chemotherapy
の動向について.....薬師寺道明・清塚 康彦.....14
3. 妊娠中毒症の病態と薬物療法
.....伊藤 昌春・岡村 均.....19

〈薬物療法プラクティス〉

4. 卵巣過剰刺激症候群の処置と管理
.....矢野 樹理.....24
 5. 多嚢胞性卵巣症候群の排卵誘発
.....水沼 英樹.....29
 6. 骨粗鬆症の予防と治療.....天貝 均.....32
 7. 抗癌剤(カルボプラスチン)の腔坐薬
投与方法の実際.....秋本 暁久・平野由紀夫・
洲脇 純三・谷口 治子.....35
 8. 自己血輸血と増血剤(鉄剤, エリスロ
ポエチン).....井原 勝彦・西田 幸弘・
雨宮 彰・大竹 重彰.....38
 9. 子宮頸癌の動注化学療法—Neoadjuvant
chemotherapy としての.....泉 陸一.....40
 10. 不育症に対するステロイド・アスピリン
併用療法.....青木 耕治.....43
 11. 早産の薬物療法.....千村 哲朗.....46
 12. 妊婦マイナートラブルの漢方療法
.....村田 高明.....48
 13. クラミジア感染症の薬物療法.....野口 昌良.....52
 14. MRSA 感染症.....松田 静治.....54
 15. 手術時接着剤の使用法.....長田 尚夫.....57
- #### 〈話題の薬剤〉
16. HMG-GH 併用療法
.....高崎 彰久・森岡 均.....60
 17. 精子の活性化剤.....小林 俊文・境田 通泰.....61

18. オキシブチニン(ボラキス)による
女性尿失禁, 頻尿の治療.....加藤久美子.....63
19. G-CSF, CSF.....根岸 能之.....66
20. 硫酸モルヒネ徐放錠.....小穴 正博.....68
21. カイトリル.....中田 好則.....70
22. AT-III (アンチトロンビンIII)
.....雨宮 章.....72
23. サーファクテン.....樋口 誠一.....74
24. マジンドール.....大西 利夫.....77
25. ゴピラックス.....須藤 寛人.....79

●不妊症はどこまで治せるか(2)

〈ART の動向と展望〉

1. ART の動向と展望
.....森 崇英・神崎 秀陽・
後藤 康夫・林 研.....132

〈ART の基礎〉

2. 卵子-顆粒膜細胞の相関
.....久保 春海・片桐由起子.....136
3. 卵の質についての最近の理解.....堤 治.....140
4. 精子の受精能をどう理解するか
.....星 和彦.....142
5. 受精のメカニズムはどこまで
わかったか.....宮崎 俊一.....145
6. 卵管は生殖器官として不必要か
.....井上 正人.....148
7. 着床に免疫因子はどう関与しているか
.....神崎秀陽・今井 公俊.....150

〈ART の実際〉

8. ART と患者の選択基準.....斎藤 英和・
野原 理・平山 寿雄.....152
9. ART と精子の評価.....大橋 一友.....154
10. ART と卵巣刺激法
.....山野 修司・青野 敏博.....156
11. 培養条件に関する注意点
.....野田 洋一・広瀬 雅哉・
山本 嘉昭・後藤 康夫.....159

12. 胚移植のタイミング……………小田 高久・ 郡山 智・吉田 丈児…	164
13. Luteal support の意義と実際 ……………石川 睦男・千石 一雄…	166
14. ART と卵管内人工授精 ……五味淵秀人…	168
〈ART クリニック〉	
15. 名古屋大学医学部附属病院分院 ……………菅沼 信彦・近藤 育代…	170
16. スズキ病院……………飯田 修一・鈴木 雅洲…	172
17. セントマザー産婦人科医院—顕微授精 ……田中 温・塩見 秀明・永吉 基・ 栗田松一郎・田中威づみ・竹本 洋一・ 高崎 博幸・井手 紀子・有本 恭子…	174
18. “The Towako Method”—経子宮筋層的 内膜内胚埋め込み法……………加藤 修…	176
19. 田宮クリニック産科・婦人科…田宮 親…	180
〈ART の問題点〉	
20. 顕微授精の問題点…高橋克彦・竹中真奈美…	182
21. Poor Responder への対応 ……矢追 良正・渡部 秀樹・加藤 晴美・ 生山 博・松永 啓伸・三ツ矢和弘・ 堀中 俊孝・榎本 英夫・林 雅敏…	184
22. 流産率が高いのをどうするか…吉田 信隆…	188
23. 高齢婦人の ART をどうするか ……………佐藤孝道…	190
24. 子宮内膜症婦人の ART の工夫 ……………石川 元春・星合 昊…	195
25. ART と co-culture……………山辺 晋吾…	198
26. ART と Assisted Hatching ……………小田原 靖・松本 和紀・ 楠原 浩二・寺島 芳輝…	201

● IUGR 診療(3)

〈Overview〉

1. IUGR は増えているか？ ……………武田 佳彦・高木耕一郎…	254
〈IUGR の病因〉	
2. 先天異常で IUGR となる疾患は？ ……………大木 茂・和田義一郎…	256
3. 中期発症妊娠中毒症と IUGR ……………三宅 良明・佐藤 和雄・ 中村 敬・細野 茂春…	258
4. 成長因子と IUGR ……森川 肇・ 中後 聡・望月 真人…	262
5. 抗リン脂質抗体症候群と IUGR ……………青木 耕治…	265

〈IUGR の病態〉

6. 胎盤病理の特徴……………秋葉 和敬…	268
7. 子宮胎盤循環……………村上 雅義…	272
8. 胎盤の物質輸送…工藤 美樹・武田 佳彦…	276
9. 胎児の慢性低酸素症……………矢野 正治・ 岡村 州博・矢嶋 聡…	280
10. 胎児の発育と成熟……………森山 郁子…	282
〈IUGR の診断〉	
11. 胎児計測……………増崎 英明・宮本 正史・ 石丸 忠之・山邊 徹…	285
12. 胎盤機能の評価…斎藤 裕・長塚 正晃…	288
13. 羊水の評価……………金岡 毅…	292
14. 胎児モニタリング……………辰村 正人…	296

〈IUGR の管理〉

15. 分娩誘導のタイミング—妊娠週数 からみた帝王切開の限界と胎児仮死 の評価……………石松 順嗣…	302
16. 超未熟児に対する帝王切開の工夫 ……………石松 順嗣…	304
17. IUGR 児出生後の管理のポイント ……………久保 隆彦…	306

〈新しい胎児診療の試み〉

18. 胎児採血と血液ガス分析 ……………武山 陽一・岡村 州博…	309
19. 胎児血圧の計測……………森 晃・ Brian Trudinger・森 蘭子・ 武田 佳彦…	312
20. 羊水中 Zn コプロポルフィリンの測定 ……山崎 達也・金山 尚裕・寺尾 俊彦…	314
21. 遺伝子診断……………片山 進…	316
22. IUGR の胎児治療の試み ……高木耕一郎…	318

● 婦人科外来検診マニュアル(4)

〈予診〉

1. 問診票……………武田 佳彦・安達 知子…	374
2. 問診法(性器出血) ……秋本 暁久…	378
3. 帯下……………奥山 輝明…	382
4. 疼痛……………桑原 惣隆…	385
5. 腫瘍……………又吉 國雄…	388
6. 尿症状……………三嶋 廣繁・ 伊藤 邦彦・玉舎 輝彦…	392

〈初診〉

7. 外診……………黒島 義男・岩崎 克彦…	394
8. 内診……………黒島 義男・岩崎 克彦…	397
9. 直腸診……………黒島 義男・岩崎 克彦…	400
10. 経腔超音波……………竹内 久彌・佐藤 隆之…	402

〈外来感染症〉

11. 腔分泌物検査の実際……………舘野 政也… 404
12. 細菌の感受性検査と薬剤の選択
……………松田 静治… 408
13. 頸管腔内 GBS 検査……………末原 則幸… 410
14. MRSA 検査……………吉岡 保・
尾崎 宏治・岩崎 豊… 412
15. リステリア感染症……………篠崎百合子… 416
16. 淋疾・梅毒・エイズ……………淵 勲… 418
17. クラミジア……………高畠 弘… 422

〈ウイルス感染症〉

18. Human Papilloma Virus と発癌
……………滝沢 憲… 427
19. 外陰ヘルペス……………関口 勲・
鈴木 光明・佐藤 郁夫… 431
20. 風疹……………中村 英世… 434
21. TORCH 症候群……………舟木 憲一… 436

〈腫瘍外来〉

22. 細胞診—頸癌, 体癌, 卵管癌,
卵巣癌……………杉下 匡… 442
23. コルポスコピー (新分類の解説)
……………長谷川壽彦… 446
24. 子宮鏡……………高島 英世… 450
25. 腫瘍マーカー……………関谷 宗英… 454
- 診断と治療方針
26. 子宮頸癌の診断と治療方針……………竹村 正… 457
27. 子宮体癌……………加来 恒壽・嘉村 敏治… 460
28. 卵巣癌……………薬師寺道明… 463
29. 外陰癌……………山辺 徹… 466
30. 絨毛性疾患……………金澤 浩二・佐久本 薫… 469
31. 子宮筋腫……………植村 次雄… 472
32. 良性卵巣腫瘍……………山下 幸紀… 474
33. 子宮内膜症……………馬場 秀泰… 477

〈内分泌・不妊〉

34. 基礎体温の読み方……………五十嵐正雄… 480
35. 卵胞発育徴候のモニター……………奥田喜代司・
奥田 弘賢・杉本 修… 484
36. 子宮卵管造影法と読影……………河上 征治… 487
37. 無月経の検査診断手順……………小辻 文和… 490
38. ホルモン測定値の読み方……………平川 舜… 494
39. ホルモン負荷テストとその判定
……………田中 昭一… 497
40. 多毛の診断……………村瀬 隆之・森 宏之… 500
41. 肥満・やせ (体重減少) と性機能異常
……………楠原 浩二… 503
42. PCO 症候群の診断……………田辺 清男… 508

43. 高プロラクチン血症の原因の鑑別
……………東 敬次郎… 510
44. 原因不明不妊の精査……………佐賀 正彦… 513
45. 不育症の原因の検査……………神崎 秀陽・
今井 公俊・森 崇英… 516
46. 染色体異常と不妊……………上田 克憲… 520
47. 性器発育異常……………川越慎之助・金子 尚仁… 522
48. 男性不妊の診断……………石川 博通… 526

〈特殊外来〉

49. 思春期外来……………黒島 淳子… 528
50. 更年期外来……………甲村 弘子… 531
51. 中高年健康外来……………奥田 博之… 534
52. 漢方外来の現状……………玉舎 輝彦… 537

〈患者への対応〉

53. ムンテラについての注意……………宮川 勇生… 540
54. 告知をめぐる問題点 (悪性腫瘍)
……………河野 一郎… 542
55. インフォームド・コンセント
—不妊症 (とくに IVF) ……鈴木 秋悦… 546
56. インフォームド・コンセント
—手術……………安達 知子… 548
57. インフォームド・コンセント
—遺伝疾患……………鈴森 薫… 552
58. 国際化時代の婦人科外来の診療
……………間壁さよ子… 556
59. 紹介状, 返信状の書き方, 他科依頼の
タイミング……………安井 敏之・青野 敏博… 562

● 骨盤位マニュアル (5)

〈骨盤位分娩の疫学〉

1. 成熟児……………西島 正博・野田 芳人… 602
2. 未熟児……………神保 利春・柳原 敏宏… 605
3. 骨盤位の分娩法—諸外国事情
……………武田 佳彦・高木耕一郎… 608
4. 骨盤位の成因……………米谷 国男・
金倉 洋一・山口 陽子… 612
5. 横位の病因と頻度 (対応策も含む)
……………金上 宣夫… 615

〈妊娠中の管理〉

6. 外回転術の適応と実際……………柳田 隆穂… 618
7. 針灸療法は有効か
……………相羽早百合・大平 篤… 620
8. 胎児スクリーニングと分娩様式の
選択は……………増崎 英明・山邊 徹… 622
9. 児と骨盤との適合性をどう評価するか
……………柳田洋一郎… 626

〈分娩時の対応〉

10. コルポイリーゼの使用法と効果
……………堀口 貞夫… 630
11. 分娩監視の方法と危険の徴候
—帝切へのタイミング
……………遠藤 力・佐藤 章… 632
12. 早期破水への対応……………中井祐一郎・
今中 基晴・荻田 幸雄… 636
13. 骨盤位介助術の実際……………合阪 幸三… 638
14. 骨盤位牽出術は必要か……………中林 正雄… 644
15. 後続児頭鉗子の使い方……………太田 孝夫… 646
16. 骨盤位分娩の産科麻酔……………天野 完… 650
17. 高年初産と骨盤位
……………齋藤 良治・佐藤 秀平… 652
18. 双胎と骨盤位……………鯨島 浩・
中村 安俊・池ノ上 克… 654

〈ディベート〉

妊娠中：待機 vs 矯正

19. 待機……………中林 正雄… 656
20. 矯正（外回転術）saling の立場で
……………鈴木 重統・松田ひとみ・
平塚 志保・E. Saling… 658

初産の骨盤位分娩：経腔 vs 帝切

21. 経腔……………永田 新・
高島 健・小柳 孝司… 662
22. 帝切……………荒木 勤・進 純郎… 664

●早期癌—診断ストラテジー（6）

〈Overview〉

1. 子宮頸癌……………塚本直樹… 722
2. 子宮体癌……………泉 隆一・藤村 正樹… 726
3. 卵巣癌……………関谷 宗英… 728

〈子宮頸癌〉

診断

4. 細胞診……………和田 順子… 730
5. コルボスコピー・サービコスコピー
……………半藤 保, 黒瀬 高明… 732
6. 組織診—CIS と浸潤癌の鑑別
……………恩田 貴志・吉川 裕之・武谷 雄二… 734

7. 診断的コンニゼーション—lb “occ” の
検出……………植木 健・後藤 真樹・
植田 政嗣・植木 実… 736

治療

8. レーザーコンニゼーション……………利部 輝雄… 740
9. LEEP コンニゼーション
……………小口 治・藤井 信吾… 744

10. コールドナイフコンニゼーション
……………葛谷 和夫… 746

11. 拡大全摘—適応と術式
……………平川 俊夫・嘉村 敏治… 748

12. 準広汎全摘……………工藤 隆一… 750

〈子宮体癌〉

診断

13. 内膜細胞診……………蔵本 博行… 752

14. 内膜搔爬—分割搔爬, 全面搔爬
……………早田 隆… 754

15. 筋層浸潤度診断……………竹田 省・木下 勝之… 756

16. 組織診—異型増殖症と初期癌の鑑別
……………永井 宣隆・岡本 悦治… 760

治療

17. 異型増殖症は治療が必要か
……………紀川純三・石原 浩… 762

18. 子宮温存療法—搔爬とホルモン療法
……………山本 宝・藤田 宏行・岡田 弘二… 764

19. 単純子宮全摘出の適応限界
……………和泉 滋・矢野 方夫・山岡 完司… 766

20. 進行度とリンパ節郭清の必要性
……………矢島 正純・種村健二朗・園田 隆彦… 768

〈卵巣癌〉

診断

21. 画像診断……………田中 善章… 770

22. 腫瘍マーカー……………塚崎 克己・
宇田川康博・野澤 志朗… 774

23. 腹腔鏡診断……………木挽 貢慈・
林 保良・岩田 嘉行… 778

24. 卵巣癌術中細胞診—進展度診断
……………竹島 信宏・清水 敬生・荷見 勝彦… 780

治療

25. 卵巣温存手術の条件と方法
……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

21. 画像診断……………田中 善章… 770

22. 腫瘍マーカー……………塚崎 克己・
宇田川康博・野澤 志朗… 774

23. 腹腔鏡診断……………木挽 貢慈・
林 保良・岩田 嘉行… 778

24. 卵巣癌術中細胞診—進展度診断
……………竹島 信宏・清水 敬生・荷見 勝彦… 780

25. 卵巣温存手術の条件と方法
……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

24. 卵巣癌術中細胞診—進展度診断
……………竹島 信宏・清水 敬生・荷見 勝彦… 780

- ……………竹島 信宏・清水 敬生・荷見 勝彦… 780

- 治療

25. 卵巣温存手術の条件と方法
……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

- ……………落合 和徳・高倉 聡・川嶋 正成… 782

9. AIDS ……………小林 隆夫… 852	8. 抗原・抗体……………森定 優… 976
〈婦人科合併症〉	9. 細菌・ウイルス…大藺 恵一・中山 雅弘… 978
10. 性感染症……………保田 仁介… 854	〈ホルモン産生と代謝〉
11. 卵巣腫瘍……………西村 治夫・	10. hCG・hPL……………丸尾 猛・
平川 伸夫・黒松 肇… 856	小原 範之・望月 真人… 980
12. 子宮筋腫……………田中 昭一… 858	11. ステロイドホルモン
13. 子宮頸部腫瘍……岩坂 剛・杉森 甫… 860	……………野口 有生・野嶽 幸正… 983
14. 子宮奇形……………岡村 均・	〈胎盤の診断法〉
松浦 講平・岩政 仁… 862	12. 娩出胎盤の診かた……………樺木 勇・
15. 婦人科悪性腫瘍術後	神谷 敬雄・梅嵯 圭吾… 986
……………井筒 俊彦・工藤 智彦… 864	13. 生化学的検査法……………坂田 寿衛・
〈産科異常〉	幾石 泰雄・山下 昌樹・
16. 既往重症妊娠中毒症の再発防止	五十嵐稔枝・佐藤 和雄… 989
……………日高 敦夫・中本 収… 866	14. 超音波診断法……………丸茂 元三・
17. 習慣流産の検査と対策	岡井 崇・武谷 雄二… 993
……………藤井 知行・武谷 雄二… 870	〈疾患と胎盤〉
18. 初期流産の取扱い指針	15. 妊娠中毒症……………日高 敦夫・中本 収… 995
……………北尾 學・秦 幸吉… 874	16. 常位胎盤早期剥離……………寺尾 俊彦・
19. 胞状奇胎の処理とフォローアップ	安藤 勝秋・金山 尚裕… 998
……………後藤 節子… 878	17. 前置胎盤……………福井 理仁…1000
20. 子宮外妊娠の保存療法	18. 過期妊娠……………武久 徹…1002
……………小林 善宗・鈴木 隆弘・	19. 癒着胎盤……………吉沢 浩志…1006
本田 育子・井上 正人… 880	20. IUGR ………………岸本 廉夫・
〈他科からのアドバイス〉	中谷義明・工藤 尚文…1008
21. 心疾患……………宇井 進… 882	21. 糖尿病……………光田 信明・
22. 慢性腎炎……………宮崎 睦雄・	宿田 孝弘・中山 雅弘…1010
上田 尚彦・折田 義正… 884	〈トピックス〉
23. 糖尿病……………佐中真由実・大森 安恵… 888	22. 絨毛サンプリング (CVS) ……鈴木 薫…1014
24. 膠原病……………橋本 博史… 890	23. トロホプラスト細胞の培養
25. 血液疾患……………浦部 晶夫… 892	……………根上 晃・川上 由香・
26. 精神障害……………宮岡 佳子・宮岡 等… 894	佐々木博正・富永 敏朗…1016
● 胎盤—母児接点としての役割 (8)	24. Insulin-like Growth Factor (IGF) と
〈Overview〉	胎盤……………久保田俊郎・麻生 武志…1018
1. 胎盤研究の流れ—形態面……………相馬 廣明… 954	25. 妊娠性蛋白……………水谷 栄彦…1022
2. 胎盤研究の流れ—機能面	● 婦人科医のためのオステオポロシス (9)
……………森山 郁子・斎藤 滋・	〈定義・疫学〉
飯岡 秀晃・一條 元彦… 958	1. 骨粗鬆症の定義と種類
〈発生と形態〉	—女性を中心に……………奥村 秀雄…1070
3. 着床形式と胎盤形成	2. 骨の構造と代謝……………板橋 明…1073
……………渡辺 芳明・畑 俊夫… 960	3. 骨粗鬆症の疫学…福岡 秀興・日暮 眞…1076
4. 超微細構造……………津端 捷夫・佐藤 和雄… 963	4. 骨粗鬆症のリスクファクター
〈物質のトランスポート〉	……………倉林 工・田中 憲一…1080
5. 物質輸送様式……………工藤 美樹… 966	〈エストロゲン欠乏と骨粗鬆症〉
6. ガス交換……………鈴木 伸明・岡村 州博… 970	5. 閉経後の骨粗鬆症……………小山 嵩夫…1082
7. 糖, 脂質……………佐川 典正… 972	6. 卵巣機能不全, 卵巣摘除後と

骨粗鬆症……………	廣田 憲二…1084
7. 妊娠・産褥期の骨量の変化 ……………	古謝将一郎・永田 行博…1086
8. GnRH アゴニストと骨粗鬆症 ……………	五来 逸雄・平野 高明・植村 次雄…1088
〈診断〉	
診断の手順	
9. 診断の手順—スクリーニングと 臨床症状……………	太田 博明…1092
骨量の測定	
10. MD 法, DIP 法 ……………	松本千鶴夫・串田 一博・ 山崎 薫・井上 哲郎…1098
11. QCT ……………	福永 仁夫…1101
12. DXA, DPA ……………	山本 逸雄・ 游 逸明・森田 陸司…1103
13. 超音波……………	中村 利孝…1106
骨代謝	
14. 骨吸収マーカー ……………	森 芳久・羽毛田慈之…1110
15. 骨形成のマーカー ……………	山本 智章・谷澤 龍彦…1114
〈治療と予防〉	
エストロゲン療法	
16. 対象と投与スケジュール……………	曾田 雅之・ 水沼 英樹・伊吹 令人…1117
17. エストリオール単独療法……………	中村 千行…1121
18. 結合型エストロゲン療法……………	本庄 英雄…1124
19. エストロゲン・プロゲスチン 併用療法……………	玉舎 輝彦…1128
20. パッチ療法……………	井口登美子…1131
骨増加療法	
21. カルシウム製剤 ……………	阪本 知子・荻田 幸雄…1134
22. 活性型ビタミンD ……………	木下 俊彦・加藤 順三…1137
23. カルシトニン……………	加藤 友康・陳 瑞東…1140
24. イブリフラボン……………	竹内 靖博…1143
25. ビスフォスフォネート……………	竹内 靖博…1146
26. ADFR (同調) 療法……………	岸本 英彰…1149
27. 漢方療法……………	神谷 直樹…1152
28. 運動療法……………	森田 哲生・井形 高明…1154
予防	
29. 最大骨量の増加 ……………	萩野 浩・山本 吉藏…1158
30. ライフスタイルへのアドバイス	

……………	後山 尚久…1162
● 難治性合併症を診る—婦人科(10)	
〈月経異常と難治性合併症〉	
1. 再生不良性貧血……………	外山 圭助…1192
2. 白血病……………	中畑 龍俊…1196
3. ITP……………	増田 道彦・溝口 秀昭…1200
4. 抗凝固療法……………	大塚 博光…1204
5. 粘膜下筋腫……………	澤田 富夫…1206
6. 神経性食思不振症……………	青野 敏博・ 苛原 稔・漆川 敬治…1208
7. 乳汁漏出症……………	三宅 侃・水木 次郎・ 足立 和繁・張 真先…1210
〈難治性不妊症〉	
8. 習慣流産……………	藤井 知行・武谷 雄二…1212
9. 子宮内膜症……………	杉並 洋…1214
10. 乏精子症・精子無力症……………	石川 博通…1220
11. インポテンス……………	白井 將文…1222
12. 抗精子抗体……………	小森 慎二・香山 浩二…1224
13. 性染色体異常……………	前田 徹…1226
14. ゴナドトロピン抵抗性卵巣……………	宮川 勇生・ 河野 康志・楢原 久司…1228
〈術後の難治性合併症〉	
15. 創傷離解……………	川村 泰弘…1230
16. 尿管腔瘻, 膀胱腔瘻 ……………	村上 信乃・五十嵐辰男…1232
17. 直腸腔瘻……………	池田 正典…1234
18. 排尿障害……………	荒木 徹…1236
19. イレウス……………	岡山 哲也…1240
20. DIC ……………	曾我 賢次…1242
21. 静脈血栓と肺梗塞……………	中山 摂子・ 中林 正雄・武田 佳彦…1246
〈難治性感染症〉	
22. MRSA ……………	石引 久弥・ 新井 宏治・二河田雅信…1250
23. エンドトキシンショック……………	山元 貴雄…1254
24. 骨盤内感染症 (PID) ……………	野口 昌良…1256
25. ヘルペス感染症……………	菅生 元康…1258
26. 反復性腔炎……………	久保田武美…1260
〈難治性疾患〉	
27. 高齢者の子宮脱……………	中村 元一…1262
28. 子宮癌術後の尿失禁……………	近藤 厚生…1264
● 難治性合併症を診る—産科(11)	
〈産婦人科合併症〉	
1. 早期発症型妊娠中毒症……………	古橋 信晃…1312

2. 産科ショック……金山 尚裕・寺尾 俊彦…1314
 3. 羊水塞栓症……………米山 剛一・
進 純郎・荒木 勤…1316
 4. 常位胎盤早期剥離……………辰村 正人…1320
 5. 子宮筋腫……………福西 秀信…1324
 6. CIN……………脇田 邦夫・
蔵本 博行・西島 正博…1326
 7. コニゼーション後の妊娠
……………川村 光弘・斎藤 聰史…1328
 8. 卵巣悪性腫瘍治療後の妊娠……安田 允…1330
 - 〈血液系合併症〉
 9. ITP……………鈴木 重統・
松田ひとみ・平塚 志保…1334
 10. 再生不良性貧血……………中村 幸夫…1338
 - 〈心血管系合併症〉
 11. 不整脈……………神津 弘…1340
 12. 深部静脈血栓症……………鮫島 浩…1344
 13. 弁置換後妊娠……………中林 正雄・
東館 紀子・武田 佳彦…1346
 - 〈呼吸器系合併症〉
 14. 気管支喘息合併妊娠の管理
……………井植慎一郎・武田 佳彦…1348
 15. 肺水腫……………本郷 基弘…1352
 - 〈腎・泌尿器系の合併症〉
 16. 尿管結石……………甘 彰華…1354
 17. 慢性増殖性腎炎……………松本 隆史…1356
 18. 腎透析・腎移植……………飯沼 博朗…1360
 - 〈代謝系合併症〉
 19. 糖尿病性網膜症
……………濱田 悌二・吉松喜代隆…1362
 20. 糖尿病性ケトアシドーシス……山崎 峰夫…1364
 21. 甲状腺機能異常……………網野 信行・
多田 尚人・鶴田絵里子…1368
 - 〈免疫異常・その他の合併症〉
 22. 膠原病……………奥平 博一…1372
 23. 自己免疫疾患……………山口 昌俊…1376
 24. MCTD (混合性結合組織病)
……………桑原 章・青野 敏博…1380
 - 〈感染症〉
 25. 細菌感染症……………千村 哲朗…1384
 26. HBV, HCV ……………安水 洸彦…1388
 27. HIV ……………小林 隆夫…1392
 28. HTLV-1 ……………吉永 光裕・永田 行博…1396
- 多胎—いま何が問題か(12)
- 〈疫学〉
1. 多胎妊娠の現状……………佐藤 章・
遠藤 力・北野原正高…1440
 2. 多胎の卵性診断……………吉田 啓治…1446
 - 〈予防〉
 3. ゴナドトロピン療法で多胎は予防できるか？
—FSH-GnRH パルス療法
………苛原 稔・桑原 章・青野 敏博…1450
 4. ゴナドトロピン療法で多胎は予防できるか？
—hMG 律動的皮下投与 ……………中村 幸雄・
吉村 泰典・神野 正雄…1452
 5. ゴナドトロピン療法で多胎は予防できるか？
—Step-down 投与方法と多胎妊娠
……………水沼 英樹・伊吹 令人…1456
 6. 体外受精での胚移植数は3個までか？
………森 崇英・神崎 秀陽・後藤 康夫…1458
 7. 胎児減数術の問題点……………我妻 堯…1460
 - 〈妊娠合併症の対策〉
 8. 頸管縫縮術の適応とタイミング
………三宅 良明・長岡 理明・佐藤 和雄…1464
 9. 胎児数別の入院適正時期……………久保 隆彦…1468
 10. 三胎以上の母体合併症……………合阪 幸三…1470
 11. 多胎児の IUGR
……………町田 芳哉・小林 浩一・
岡井 崇・武谷 雄二…1472
 12. Stuck twin の胎内治療 ……………宇津 正二…1475
 13. TTTS の胎内治療 ……………田中 守・
名取 道也・野澤 志朗…1478
 14. 一児死亡時の対応
……………寺尾 俊彦・朝比奈俊彦…1480
 - 〈分娩〉
 15. 多胎分娩のトラブル
……………西島 正博・吉原 一…1484
 16. 多胎の分娩監視……………金子 政時・
池ノ上 克・中村 安俊…1487
 17. 双胎における後続児の取り扱い
……………石川 薫・羽柴 良樹…1490
 18. 双胎の胎位の組み合わせによる分娩方式の
選択……………岩崎 寛治…1492
 - 〈新生児〉
 19. 多胎児 (双胎) の肺成熟促進はどうするか
……………川本 豊…1495
 20. 同一胎齢の単胎児との成育予後の差
……………小沢 倫理・宇賀 直樹…1498
 21. 多胎妊娠と児奇形
……………兼子 和彦・竹内 正人…1501
 22. 双胎児の出生時体重……………柳田 隆・

23. 双胎の卵性による神経学的予後の
相違……………三科 潤…1508

カラーグラフ 摘出標本の見方

7. 卵巣胚細胞性腫瘍—未分化胚細胞腫
……………薬師寺道明・片岡 明生・
大蔵 尚文・杉山 徹・
岩永 成晃・田中 博志・
西田 敬… 5(1)
8. 卵巣胚細胞腫瘍—未熟奇形腫……………
薬師寺道明・片岡 明生・佐々木 淑・
大橋 裕・西田 敬・杉山 徹・
大蔵 尚文・岩永 成晃・田中 博志… 127(2)
9. 子宮頸部腺癌
……………薬師寺道明・蓮尾 泰之・
田中 博志・牛嶋 公生・片岡 明生・
大蔵 尚文・杉山 徹・西田 敬… 249(3)
10. 子宮体癌(早期癌)……………薬師寺 道明・
藤吉 啓造・牛嶋 公生・田中 博志・
蓮尾 泰之・杉山 徹・西田 敬… 369(4)
11. 子宮頸部扁平上皮癌
……………薬師寺道明・蓮尾 泰之・
田中 博志・牛嶋 公生・片岡 明生・
大蔵 尚文・杉山 徹・西田 敬… 597(5)
12. 子宮内膜癌
……………薬師寺道明・蓮尾 泰之・
田中 博志・牛嶋 公生・片岡 明生・
大蔵 尚文・杉山 徹・西田 敬… 717(6)

カラーグラフ 遺伝講座(鈴森 薫)

1. 遺伝形式がはっきりしている先天異常と
その反復性について…………… 829(7)
2. 出生前診断の実際…………… 949(8)
3. 先天代謝異常症の遺伝相談 ……1065(9)
4. 周産期における遺伝相談 ……1187(10)
5. 遺伝子解析の方法 1 ……1307(11)
6. 遺伝子解析の方法 2 ……1435(12)

産科外来超音波診断(清水 卓)

1. 超音波スクリーニングは有用か?……………89(1)
2. 妊娠初期の超音波検査 とくにその
pitfall…………… 333(3)
3. 子宮外妊娠の超音波診断…………… 681(5)
4. 妊娠初期の胎児エコー像—正常か?
異常か?…………… 906(7)

5. 妊娠中期の超音波スクリーニング
—RADIUS study のそれから ……1173(9)
6. 妊娠中期の超音波スクリーニング
—ACOG のガイドラインを中心に ……1407(11)

CURRENT RESEARCH

- ヒト胎盤におけるアミノ酸, 糖の経細胞性
輸送機構の解析……………工藤 美樹…95(1)
- 血小板活性化因子と分娩発来・早産
……………檜原 久司… 211(2)
- 顆粒膜細胞の増殖ならびに分化の調節機構
—とくに卵胞液中非ステロイド物質の影
響について……………田辺 清男・
北岡 芳久・中川 博之・菊地 正晃・
荘 隆一郎・林 明德・野澤 志朗… 339(3)
- 性ステロイドホルモンレセプターに対する
長鎖脂肪酸およびリン脂質の作用
……………三橋 直樹・桑原 慶紀… 685(5)
- 乳癌, 子宮内膜癌に対する新しい抗癌内分泌
療法—基礎的研究—アロマトーゼ
阻害剤とスルファターゼ阻害剤
……………山本 宝・福岡 正晃・
ト部 諭・北脇 城… 793(6)
- 黄体機能と活性酸素—消去系
……………杉野 法広…1279(10)

Q & A

- 未成熟頸管と過期妊娠……………武久 徹…81(1)
- Preterm PROM に陣痛抑制剤使用上の
留意点……………武久 徹… 203(2)
- Preterm PROM に陣痛抑制剤使用は
有用か?……………武久 徹… 325(3)
- 卵巣腫瘍における腫瘍マーカーの有用性
—一日米対比……………関谷 宗英・矢沢珪二郎… 573(4)
- 卵巣癌が多発する家系をもつ患者の卵巣
腫瘍の取扱い方—一日米の対比
……………関谷 宗英・矢沢珪二郎… 673(5)
- 糖尿病合併妊娠の胎児管理は?
……………武久 徹… 785(6)
- 子宮内膜癌検診における経腔プローブ
超音波診断の信頼度—一日米の対比
……………関谷 宗英・矢沢珪二郎… 897(7)
- クラミジア感染症における各種検査の
信頼度—一日米の対比
……………菅生 元康・矢沢珪二郎…1025(8)
- 陣痛抑制剤として使用できる薬剤の種類と

その留意点……………	木村 正…1165(9)
C型肝炎の母児感染	
遠藤 力・安達公美子・佐藤 章…1271(10)	
C型肝炎の垂直感染について	
岡野 健一・白鳥 康史・小俣 政男…1399(11)	
子宮癌検診における子宮内膜スミアの有用性について	
……………関谷 宗英・矢沢珪二郎…1515(12)	

産婦人科クリニカルテクニク—ワンポイントレッスン—私のノウハウ

子宮筋腫手術時の出血対策……………	宮川 勇生…84(1)
小児用ケリー鉗子 (HAMA・ケリー鉗子・HPS-3076 No.3 弱彎) を用いた広汎性	
子宮全摘出術時の尿管剥離……………	工藤 隆一…85(1)
胚移植用カテーテル	
……………齊藤 英和・平山 寿雄・野原 理・広井 正彦…206(2)	
広汎性子宮全摘出術に使用する大曲り鉗子……………	杉森 甫…207(2)
胎児採血の手技……………	谷川原真吾・岡村 州博・矢嶋 聰…330(3)
腔式子宮摘出術時の出血量軽減対策	
……………	半藤 保…331(3)
子宮体癌手術時の円靱帯, 卵巢動静脈の処理……………	藤本征一郎・櫻木 範明…576(4)
婦人科手術における崎原式深部結紮器の利用……………	大濱 紘三…577(4)
広汎子宮全摘術における仙骨子宮靱帯処理法	
……………	紀川 純三・寺川 直樹…676(5)
胎児採血のコツ……………	濱田 洋実・久保 武士…677(5)
子宮摘出時の尿管損傷回避の一工夫 (後方からのアプローチ)……………	熊坂 高弘…788(6)
子宮鏡を用いた選択的卵管通水法	
……………	宮崎 豊彦・野澤 志朗…789(6)
帝王切開術の下部横切開筋層縫合のテクニック……………	高村 郁世・西谷 巖…900(7)
内診における子宮頸管の移動痛の重要性—他科疾患との鑑別において—	
……………	貝原 学…901(7)
腹腔鏡下の切開・切断・止血・縫合などの処理……………	堤 治…1028(8)
広汎性外陰摘出術における大伏在静脈の温存法……………	半藤 保…1029(8)
分娩直後の子宮収縮剤の投与法	
……………	宮川 勇生…1168(9)

経腔超音波による卵巣の描写法	
……………	岡井 崇…1169(9)
絨毛採取のコツ……………	濱田 洋実・久保 武…1274(10)
腔式子宮全摘術の膀胱・腔粘膜剥離法	
……………	紀川 純三・皆川 幸久…1275(10)
婦人科腹腔鏡下手術での組織接着剤スプレーの応用—triple lumen spray tube を用いた止血法	
……………	久布白兼行・野澤 志朗…1402(11)
骨盤癒着を伴う子宮摘出時の手術の進め方……………	熊坂 高弘…1403(11)
腹腔鏡下の骨盤内癒着剥離……………	堤 治…1511(12)
腹腔鏡下手術の縫合術	
……………	森田 峰人・平川 舜…1512(12)
婦人科悪性腫瘍の手術と骨盤リンパ節郭清術……………	仲野 良介…1513(12)

原著

人工羊水注入法 (Amnioinfusion) 無効例の検討……………	武久 徹・嘉本 和恵…107(1)
産科 DIC 合併症例の開腹術における周術期管理について	
……………	岸 東彦・井上 潤・立花 聡司・土屋 吉弘・松井 三明・寺師 恵子・海野 信也・佐藤 孝・箕浦 茂樹・後藤 順子・森塚威次郎・高橋 克幸・岡田 一敏・涌澤 玲児…349(3)
黄体性卵巢出血の保存的療法—116 例の臨床的検討から……………	
……………	村尾 寛・金城 国仁・上村 哲・高橋 慶行・橋口 幹夫・稲福 恭雄…568(4)
細菌性腔症の臨床……………	島野 敏司・福中 規功・西川 鑑・森 泰宏・森 悟子・宿田 孝弘・工藤 隆一…803(6)
更年期不定愁訴例にみられる Agoraphobia の臨床検討……………	後山 尚久・豊田 勝弘…911(7)
当院 NICU における新生児の生死に影響する諸因子の検討—数値化 II 類を用いた新生児の生死の予測の試み……………	
……………	大口 昭英・飴谷 由佳・佐竹紳一郎・小嶋 康夫・舟木 寛・中野 隆・館野 政也・林 恵三・畑崎 喜芳…915(7)
てんかん合併妊娠	
……………	小川 修一・水上 尚典・谷野 均・玉田 太朗・佐藤 郁夫…921(7)
妊娠時の血小板機能の変化—コレスト	

ロールが血小板凝集に与える影響	飯岡 秀晃・赤田 忍・ 吉田 剛祥・島本太香子・ 阪本 義晴・山田 嘉彦・一條 元彦…1033(8)
多施設による閉経および卵摘に伴う骨量 変化の検討—椎体骨折および腰背痛 との関係を中心として……	太田 博明・ 牧田 和也・隅田 能雄・池田 俊之・ 増沢 利秀・小武海成之・佐藤 博久・ 小林 英郎・清水 謙一・大森 茂・ 中村 英世・山岡 完司・野澤 志朗 〔慶應大学産婦人科更年期医学研究会〕…1037(8)
乳癌術後タモキシフェン内服中に子宮体部 悪性腫瘍と診断された5症例	山田 潔・ 本多 晃・安達 茂実・大内 秀高・ 安田 雅子・須藤 寛人・五十嵐俊彦…1289(10)
日本人女性のライフスタイルと閉経後の 骨密度減少に関する検討—関西地区に おけるアンケート調査結果	後山 尚久・池田 篤・ 岡村 信介・植木 実・杉本 修…1411(11)

症例

子宮頸癌を発症した腎移植患者に対する 根治手術についての一考察……	藤原葉一郎・広瀬 敏行・本部 正樹・ 藤沢 秀年・中根 佳宏・井岡 二郎…113(1)
羊水穿刺による高位破水後に長期管理しえ た自然分娩例について—新しい破水診 断試薬(抗AFPモノクローナル抗体キット) の応用……	岸田 達朗・山田 秀人・ 佐川 正・藤本征一郎…117(1)
原発性腹膜乳頭状腺癌の1例……	森山 栄子・松岡 等・田丸 俊三・ 中村 勇夫・嶋本 司・宮川 征男…219(2)
進行性筋ジストロフィー症(FSH型)合併 妊娠の1例……	斉藤 正博・関 博之・ 高田 眞一・石原 理・竹田 省・ 木下 勝之・江口 秀史・小川雄之亮…221(2)
子宮に発生したadenomatoid tumorの1例 —既自験報告例との免疫組織化学的 比較検討……	名方 保夫・窪田 彬・ 藤島 宣彦・杉原 綾子・ 森 芳茂・片嶋 純雄…225(2)
術後化学療法を施行した顆粒膜細胞腫の	

1例—捺印細胞診の所見を含めて	飯岡 秀晃…229(2)
胎児水頭症および脊髄髄膜瘤を伴った VATER associationの1例	寺澤 晃司・吉田 篤司・ 長町 典夫・堀口 英久・中川 義信…581(4)
妊娠22週にて急性膀胱炎、糖尿病性ケト アシドーシスを発症した1例	大口 昭英・谷村 悟・ 佐竹紳一郎・小嶋 康夫・舟木 寛・ 金井 浩明・中野 隆・館野 政也・ 白田 里香・若栗 宣人・久保 正…667(5)
術後虚血性大腸炎を発症した後腹膜卵巣 ムチン性囊胞性腺線維腫の1例……	三宅 敏一・林 子耕・大頭 敏文・ 中塚久仁英・佐々木政一・流田 智史…693(5)
産褥期にみられたHELLP症候群の1例 —鑑別診断を中心として	加勢 宏明・笹川 基…697(5)
妊娠中増悪し、治療に抵抗性を示した再生 不良性貧血合併妊娠の1例……	田村 正毅・ 高桑 好一・田中 憲一…925(7)
子宮頸管ポリープに発生した上皮内癌の1例 ……	西田 欣広・ゴルプズリー・カリマ・ 田中雄一郎・吉松 淳・宮川 勇生…929(7)
双角子宮片側内膜癌に対するMPA投与後 の左右子宮動脈血流動態の変化—超音波 カラードップラーによる評価	柏木 宣人・藤田 宏行・ 山本 宝・岡田 弘二…1045(8)
巨大卵巣粘液性囊胞性腫瘍の1例	吉田 壮一・板持 広明・ 片桐千恵子・関島 秋男・石原 浩・ 皆川 幸久・紀川 純三・寺川 直樹…1049(8)
MRIが診断に有効であり妊娠27週4日で 生児を得た頸管妊娠の1例	竹内 久清・藤脇伸一郎・ 斉藤寿一郎・飯田 智博・荻原 哲夫・ 海老原 肇・林 和彦・品川 俊人…1053(8)
Etoposide, Cisplatin 術前動注療法が有効 であった子宮体癌Ⅲ期の1症例……	池淵 佳秀・清水 廣・野原 当・ 森山 明宏・西村 譲・村田 貴史…1177(9)
非免疫性胎児水腫、羊水過多を合併した 胎盤血管腫の1例……	西川 聡・ 後藤妙恵子・小泉 基生・水内 英充・

足立 憲昭・郷久 鉞二・工藤 隆一	1293(10)
出生前に診断し得た OEIS complex の	
1 例	松原 圭一・越智 博・
	井谷 滋朗・草薙 康城・矢野 樹理・
	山中 研二・北川 博之・松浦 俊平・
	宮内 勝敏・高橋 広・木村 茂
先天性筋緊張性ジストロフィー症の 5 例	1417(11)
一遺伝子診断の 2 例を含め	
	小崎 均・
	石川 薫・羽柴 良樹・渡辺 朝香・
	三輪 茂美・藤村 由美・木村 隆・
	石塚 隆夫・風戸 貞之・須之内省三
卵巣甲状腺腫性カルチノイドの 1 例	1421(11)
	今井 俊彦・
	盛合 佳代・葛西真由美・飯田 肇・
	鈴木 博・高山 和夫・富地 信和
Metanephrogenic element を有した卵巣	1425(11)
未熟奇形腫の 1 例	
	高松 潔・木口 一成・
	金田 佳史・牧田 和也・伊藤高太郎・
	久布白兼行・倉持 茂・向井万起男
血漿交換療法を施行した RhE 不適合妊娠	1521(12)
の 1 例	浜田 信一・田村 貴央・
	檜尾 健二・樋口 和彦・高橋 弘子・
	奈賀 脩・滝下 佳寛・浜田 道夫
成人型および若年型卵巣顆粒膜細胞腫の	1527(12)
2 例	伊藤高太郎・
	牧田 和也・金田 佳史・高松 潔・
	宇田川康博・木口 一成・倉持 茂

薬の臨床

肥満を伴う卵巣機能不全症例における内分	
泌学的特徴と中枢性食欲抑制剤	
(Mazindol) の効果	
合阪 幸三・都築 浩雄・鳥谷 葉子・	
國保健太郎・斉藤 英樹・為近 慎司・	
吉田 浩介・金田 幸枝・森 宏之	235(2)
妊娠浮腫に対する柴苓湯の臨床的有用性	
	井浦 俊彦・桑原 惣隆・
	高林 晴夫・金子 利朗・
	吉田 勝彦・土手下麻美・
羽根 淳治・丹野 治郎・福岡 秀昭	355(3)
更年期のうつ病の臨床像とスルピライドに	
よる治療成績	後山 尚久・
	豊田 勝弘・杉本 修
クラミジア性子宮頸管炎治療における	585(4)

Clarithromycin (クラリス) の	
臨床的検討	保田 仁介・
大久保智治・柏木 宣人・上島 典子・	
加藤 俊・竹川 僚一・戸崎 守・	
岩破 一博・山元 貴雄・岡田 弘二	703(5)
TXA ₂ 合成阻害剤の臨床応用	
	関 博之・黒牧 謙一・
	竹田 省・木下 勝之
ローリスク群とハイリスク群における婦人	817(6)
科悪性腫瘍化学療法時の骨髄抑制に対	
する rhG-CSF の投与効果の検討	
	鎌田 正晴・安井 敏之・
	古本 博孝・東 敬次郎・桑原 章・
	苛原 稔・青野 敏博・猪野 博保・
	阪口 彰・吉本 忠弘・奈賀 脩・
	高橋 久寿・高橋 弘子・斎藤 眞平・
	土井 忠彦・三村 経夫・武本 幹彦・
	黒部 来・大野 義雄・岡山 哲也・
	松下 光彦・竹治 尚志・中郷吉二郎・
	西村 哲一・板東 律雄・大頭 敏文
	933(7)

私の工夫

腹腔鏡下術における HARMONIC SCALPEL	
(超音波切開凝固システム) の有用性	
	今野 良・永瀬 智
	809(6)

論壇

特別養子法に基づく「岡山県ベビー救済協会」	
の活動と現況について	堀 章一郎
	814(6)

Obstetric News (武久 徹)

RADIUS Study	
～産科ルチン超音波診断の有用性	208(2)
医療従事者と感染症予防	329(3)
胎児管理試験～妊娠中の胎児生理との関係	578(4)
分娩後の産褥検診～内診は不要	580(4)
妊娠中の糖尿病スクリーニングは不要?	678(5)
双胎妊娠の羊水穿刺の危険度	790(6)
HELLP 症候群～診断と管理	791(6)
分娩中の硬膜外麻酔の影響～難産による	
帝王切開は 16.7%, 施行は頸管開大	
5 cm 以降に	902(7)
Norplant～新しい避妊法	909(7)
最近の産科手技と臍帯脱出	1027(8)
Amnioinfusion 1994	1030(8)
胎動自動記載装置付き胎児心拍数 (FHR)	

モニターによる NST (NST-FM) の 有用性	1170 (9)
妊娠中の Acyclovir 投与の安全性 —妊娠中に Acyclovir を投与した 場合の催奇性	1276 (10)
妊婦に対する糖負荷試験の再現性 ～糖負荷試験の結果の信頼度と 妊婦管理	1401 (11)
合併症妊娠と安静	1519 (12)

Current Practice (矢沢珪二郎)

医師と患者の性的接触	80 (1)
御存じですか?	83 (1)
乳癌既往者に対するエストロゲン補充療法 は適応か?	138 (2)
増加する AIDS	171 (2)
プロゲステロンは乳癌発生リスクを増加 させるだろうか?	173 (2)
増大する臓器売買	267 (3)
オベ室の決闘, 罰金は 1 万ドル	287 (3)
更年期後の女性にみる子宮内膜肥厚	348 (3)
経口避妊薬 (ピル) の使用は心筋梗塞の 発生を増加させるのだろうか?	376 (4)
Mifepristone (RU 486) による陣痛の 誘発	399 (4)
エストロゲン補充療法により脳卒中リスク は半減	440 (4)
子宮内膜生検は黄体機能を正確に反映 しているのだろうか?	462 (4)
うつぶせ寝と乳児突然死症候群	518 (4)
骨盤筋群の運動は尿失禁に有効か?	575 (4)
子宮外妊娠の自然寛解	628 (5)
Mutilation of Female Genitalia	634 (5)
セックスと心臓発作	651 (5)
肩甲難産の診断と管理	727 (6)
飛行機から降ろされた AIDS 患者	745 (6)
サンフランシスコ市は売春の合法化を 検討中	767 (6)
ピル使用者にみる更年期後の骨ミネラル 密度	772 (6)
胎盤剥離の待機的療法	779 (6)
280 グラムで正常発育	887 (7)
習慣性流産に hCG は有効か?	891 (7)
羊水過剰症と胎児奇形	910 (7)
小児期の生活状態は成人後の健康にどの ような影響を与えるか?	962 (8)

医事紛争	1021 (8)
医事紛争	1024 (8)
Ureaplasma urealyticum	1036 (8)
医事紛争	1078 (9)
サヴァネリの方法をご存知ですか?	1144 (9)
医事紛争—産科医は小児科医の過失に 責任があるか?	1153 (9)
パーキンソン病に対する胎児組織の 移植療法	1171 (9)
レントゲン下で卵管閉塞部を再開	1213 (10)
医事紛争	1257 (10)
癌治療薬試験とインフォームドコンセント	1298 (10)
将来の産婦人科医は女性主流	1332 (11)
新生児網膜出血を促す産科的条件	1378 (11)
肉食は乳癌と関係あり	1445 (12)
Practice Guideline	1486 (12)
Estrogen & Androgen Therapy	1517 (12)
米国都市部の中学 2 年生の性行動	1520 (12)
子宮外妊娠の初期診断	1525 (12)

昨日の患者

妊娠婦死亡と産科出血	伊藤 昌春	23 (1)
35 kg の子宮筋腫合併妊娠	齋藤 裕	290 (3)
リング抜去	吉岡 保	414 (4)
妊娠中? 分娩中? 分娩後? の 脳出血	館野 政也	453 (4)
クラミジア感染	淵 勲	547 (4)
患者は生きた教科書 —問診の重要性	米谷 国男	614 (5)
梅毒・クラミジア混合感染妊婦	淵 勲	642 (5)
苦いカルテ	進 純郎	666 (5)
キャリア—外来から	八橋 弘	842 (7)
経験は熟練者を養成するか	光田 信明	1012 (8)
整形外科外来にて	中村 千行	1123 (9)
やさいスープ飲んでいいですか	後山 尚久	1474 (12)
梅毒女性の夫を調べてみると	淵 勲	1477 (12)

Coffee Break

医療を支えるスタッフの皆様へ	岩崎 秀昭	31 (1)
医者の不養生	天貝 均	34 (1)
産婦人科診療—癌患者における Quality of life	根岸 能之	67 (1)
「よい医師」を目指して	小穴 正博	69 (1)

